

【備えあれば憂いなし】ネギ栽培の傾向と対策 2022

※このメールは有料会員様のみにお送りしております。※

こんにちは、ネギ参謀です！

いつもご愛顧いただきありがとうございます。

今年も残すところわずかで、現在、来年の計画づくりをされている頃かと思います。

しかし、近年は天候・気候に規則性がなく、来年の計画を立てる事に、苦戦している方も多いのではないのでしょうか。

そこで、今回は、近年のネギ栽培を取り巻く傾向と対策を考察いたします。

それにより、来年起こりやすくなるリスクを踏まえ、適切な計画づくりや準備ができるよう、お役に立てる内容となっております！

目次

1. ネギ栽培を取り巻く環境の傾向
 - 天候・気候の傾向
 - 全国の栽培傾向
 2. 2022年起こりやすくなるリスク
 - 大雪のリスク
 - 台風被害の増加
 - 湿害リスクの増加
 - 仕上げ方が難しくなる
 - 病害虫の蔓延が加速
 3. リスクを踏まえた上での対策4選
 - ①根張り促進と湿害軽減を考えた『作付け・施肥計画』
 - ②全ての土台となる『土づくり』
 - ③ネギそのものを強くする『健康づくり』
 - ④1ヶ月前の予報にアンテナを張る『予測対処』
-